

# 授業料免除申請書

令和 年 月 日

熊本大学長 殿

学部	学科	※
研究科	専攻	修士
教育部		博士（前期）課程
		博士（後期）
		※

入進学年月 年 月 (入学・進学・編入学)

学年 年

氏名 (本人が署名すること)

授業料納付困難のため、令和2年度前期分の授業料を免除くださるよう関係書類を添えてお願いいたします。

**【学部学生の申請対象者】** ※次の1のa～cもしくは2のいずれかに○印をつけてください。

- 令和2年4月現在2～4年生（医学部、薬学部生は5～6年生を含む）で、
  - 令和元年11～12月に修学支援新制度の「在学予約採用」の申請を済ませた人
  - 4月に修学支援新制度の「在学採用」の申請を予定している人
  - 令和元年度前・後期授業料免除申請の際、熊本地震特別枠で「半壊」の申請をした人
- 令和2年度から始まる修学支援新制度の申請要件に該当しない人  
(該当しない要件について、下記のいずれかに☑をしてください。)

〔該当しない要件〕

- 資産額の合計が2,000万円以上（生計維持者が1人のときは、1,250万円以上）
- 高等学校等を初めて卒業した日の属する年度の翌年度の末日から大学等に入学した日までの期間が2年以上経過している人

(申請理由：本人が具体的に書くこと)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

(主たる家計支持者が無職・失職中の生活費の出所)

年 月～

・生活費の出所：

休学歴	期間	～	理由	※ 病気・留学・その他 ( )
	期間	～	理由	※ 病気・留学・その他 ( )

家 庭 調 査 票								
学生番号	5					13	フリガナ 氏名	
住所等	本 人	〒				家 族	〒	
		Tel					Tel	
続柄		氏名	年齢	現在の職業	給与所得の計 (税込) (千円)		給与所得以外の所得計 (税込) (千円)	
本人					15		20	
就学者を除く家族 (主たる家計支持者に○ 別居者に×)	父				25		30	
	母				35		40	
					45		50	
					55		60	
					65		70	
					75		80	
					85		90	

収入状況	続柄		本人	父	母				
	区分		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	
収入	給与所得 (注1)	給料・賃金							
		役員報酬							
		専従者給与							
		年金・恩給							
		失業給付金							
		生活扶助費							
		アルバイト							
		計							
	所得以外の所得 (注2)	給与所得以外の所得	商業						
			工業						
農・林業									
漁業									
その他									
臨時所得 (注2)		家賃代							
		土地代							
		利子・配当							
		内職							
		親戚等の援助 その他							
	計								

注1. 給与所得は、前年1年間の収入金額（源泉徴収票の支払金額）を記入すること。

注2. 給与所得以外の所得は、前年1年間（臨時所得は申請前6ヶ月間）の収入金額から必要経費を控除した額を記入すること。（千円未満切捨て）

就 学 者 別 居 宅 区 分	通学区分	当年度受給状況 日本学生支援機構奨学金 ※116 1:一種 2:二種 3:併用		受給額(年額) (千円)			
	※115 1. 自宅 2. 自宅外	前年度奨学金受給状況(月額)	給付奨学金(卒業後返還しなくてよい奨学金)のみ記入。 貸与奨学金(卒業後返還を要する奨学金)については記入しない。 奨学金名: ( )千円 奨学金名: ( )千円	117			
続 柄	氏 名	設置区分	在 学 校	通学区分	前年度状況 (国立学校の就学者のみ記入)		授 業 料 年額 (千円)
					授業料免除状況		
者		※121 1:国立 2:公立 3:私立	※122 1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高専 6:専修学校(高等課程) 7:専修学校(専門課程) 学校名 ( )年	※123 1:自宅 2:自宅外	※124 0:無 1:全額 2:半額	※125 0:無 1:全額 2:半額	
		※129 1:国立 2:公立 3:私立	※130 1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高専 6:専修学校(高等課程) 7:専修学校(専門課程) 学校名 ( )年	※131 1:自宅 2:自宅外	※132 0:無 1:全額 2:半額	※133 0:無 1:全額 2:半額	134
者		※137 1:国立 2:公立 3:私立	※138 1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高専 6:専修学校(高等課程) 7:専修学校(専門課程) 学校名 ( )年	※139 1:自宅 2:自宅外	※140 0:無 1:全額 2:半額	※141 0:無 1:全額 2:半額	142
		※145 1:国立 2:公立 3:私立	※146 1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高専 6:専修学校(高等課程) 7:専修学校(専門課程) 学校名 ( )年	※147 1:自宅 2:自宅外	※148 0:無 1:全額 2:半額	※149 0:無 1:全額 2:半額	150
に		※153 1:国立 2:公立 3:私立	※154 1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高専 6:専修学校(高等課程) 7:専修学校(専門課程) 学校名 ( )年	※155 1:自宅 2:自宅外	※156 0:無 1:全額 2:半額	※157 0:無 1:全額 2:半額	158
	×						

特 別 控 除	母子父子世帯	※ 母無 死亡・生別 ( 年 月) ※ 父無 死亡・生別 ( 年 月)	201 0:該当せず 1:該当
	障害者のいる世帯	続柄 ( ) ※ 障害者・原爆被爆者(障害 有・無) 手帳 要介護者、要介護状態区分 ( ) 続柄 ( ) ※ 障害者・原爆被爆者(障害 有・無) 手帳 要介護者、要介護状態区分 ( )	202 人
者	長期療養者のいる世帯	続柄 ( ) 療養期間 年 月から ※ 入院・通院・自宅療養 1ヶ月当たり療養費 千円 続柄 ( ) 療養期間 年 月から ※ 入院・通院・自宅療養 1ヶ月当たり療養費 千円	合計(年額) (千円) 203
	主たる家計支持者の別居	1ヶ月当たり住居・光熱費等 千円	208
に	災害・風水害・盗難等の災害を受けた世帯	被害内容 被害額 千円	213
	大 学 認 定	家 族 数 218 人 居住地 220 A:A級地 B:B級地 学 力 223 0:不適格 1:適格	
定	申 請 区 分 224 1:一般 2:家計 3:学力 4:事由 5:事情(家計支持者死亡) 6:事情(災害) 7:事情(その他)		227 辞退
	博士(後期)課程 228 0: 該当せず 1: 該当 特別控除(家賃) 千円		229

※印は、該当するものを○で囲むこと。

大学認定欄(網掛け部分)は記入しないこと。